



祝!

# 柔道部 全日本学生体重別 選手権大会30年ぶりに優勝

福田大悟さん60kg級優勝、吉野弘人さん90kg級3位

卒業後も実業団で柔道を続ける2人。「一つひとつの大会を大切に、出る大会すべて優勝できるよう、1つも落とさない！」という気持ちを大切に頑張ります（福田さん㊨）  
「全日本柔道選手権大会に出場し、日本一を目指して頑張ります」（吉野さん㊧）

人にとってラストチャンスとなつた今大会。福田大悟さんは決勝戦で高校時代になかなか勝てずつとライバルだった東海大学4年の市川龍之介さんと対戦し、高校時代のリベンジを果たして悲願の日本一の座を手に入れました。福田さんは「一番うれしかつたのは、鹿屋から日本一になれるなどを証明できて後輩たちに希望を与えることができたことです」と、優勝の喜びを口にしました。松下雅雄学長は「OBの活躍は現役の学生の頑張りにもつながる」ので、卒業後も現役と卒業生が一緒になつて「オール鹿屋」で盛り上げていつてほしい」と激励しました。

す」と早くも次の大会への意欲を見せましたが、1月に予定されていた講道館杯はコロナの影響で延期になりました。2人が2年生の時に前任の顧問教員から引き継いだ中村勇監督は「柔道部には自主性、主体性のあるメンバーがそろつており、ほつといても練習をするいいチームがすでにできあがっていたので、その流れを受け継いで崩さないよう、余計なことはなるべくしないように心がけてきました。コロナや武道館の改修工事で施設を使えない時期もあった中で、学生たちはよく辛抱して頑張ってくれました」と評価しました。

【小澤雄一】 部長兼顧問のメントー  
この2年間、コロナでほぼすべての大会が中止になりました。力を試すことができませんでした。これまで地道に練習を積み重ねてきた結果を、4年生最後の今大へで発揮できて本当にかけたです。

The image features large, three-dimensional blue Japanese characters '大' (ta), '空' (ku), and 'へ' (e) arranged in a dynamic, overlapping composition. The characters have a metallic, reflective texture with a white highlights and shadows. To the right of the characters, the vertical text '羽ばたけ' (Habatake) is written in a blue, stylized font. In the bottom right corner, there is a small red square seal with white Japanese characters inside.

財團新聞

この新聞は公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団の支援を得て鹿屋体育大学の学生及び関係者の活躍・動向等をお知らせしています。

編集：鹿屋体育大学  
発行：公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団  
編集責任者：鹿屋体育大学長  
発行人（発行責任者）：財団理事長 風呂井 敬  
財団事務局：〒891-2393 鹿屋市白水町1番地内 0994-46-4827

令和3年11月25日、26日の2日間、千葉ポートアリーナで「2021年度全日本学生柔道体重別選手権大会」（男子40回／女子37回）が開催され、鹿屋体育大学柔道部の福田大悟さん（武道課程4年、比叡山高等学校出身）が60kg級で優勝、吉野弘人さん（同4年、延岡学園高等学校・宮崎鹿児島県出身）が90kg級で3位に輝きました。本大会での優勝は1991年に当時3年生だった原田堅一さん以来、実に30年ぶりになります。開学40周年の記念すべき年に、柔道部が輝かしい実績を残してくれました。中村勇監督、小崎亮輔コーチとともに松下雅雄学長に報告を行いました。

人生で一度だけ、石垣島に行つたことがある。きっかけは忘れたが、マラソンを走りに行くためだつた。気温25度くらいの暑さの中で走る42.195キロはつらいく、走つたこと自体は思い出したくない。石垣島のライトだ。焼肉が非常に多いしかつた。2泊3日の短い旅程のうち、2食を焼肉にしたほどだ。特にタンは絶品だつた。その姿を見ると、確かに石垣牛が有名な理由だ。牛は「存じの」とおなじ大型哺乳類だ。体の大きさは島だ。牛は「存じの」とおなじ牛は、北海道、オーストラリア、アメリカなど、土地のイメージを持つていた。この小さな島が、牛の名産地であることは意外であつた。調べてみると、石垣牛は生まれも育ちも島内の牛のことである。牛の畜産は、子牛を生産する繁殖農家と、子牛を買つて肉牛に育てる肥育農家に分かれており、生まれた場所から離れたところで育てているらしい。そんな中、石垣牛は消費も多いと聞く。有名な松阪牛も、子牛は別の地域から運んで来て育てているらしい。生産量の9割を島内でしてしまった。石垣牛は消費も、たとえ観光客だと思われるが、旅は、カロリー換算で考えると地産地消の優れた事例だと思つた。マラソンを走るといふに。不思議だ。(S.T)

ミズノスポーツ振興財団は、  
スポーツの振興・普及を目指し、  
スポーツを愛する人たちを応援しています。



公益財団法人  
ミズノスポーツ振興財団



受賞者を代表して濱田教授は「この受賞を機にさらに精進します。来年のかごしま国体に向け皆様の協力をいただきながら、鹿屋市開催のバーレーボール、ボート及び自転車競技が成功するよう取り組んで参りたい。また微力ですが鹿屋市のスポーツの発展に力をそそぎたいと思います。本日はありがとございまし

A group of people in a gymnasium, with a man at a podium speaking to an audience of children.

昨年末に鹿屋体育大学  
体育会総会が開催され、  
第39代体育会会长に秋  
葉笑里さん（武道課程2  
年、川辺高等学校・鹿児  
島）が就任し、38代会長  
の安次嶺心さん（武道課  
程3年、首里高等学校・  
沖縄）からバトンが渡さ  
れました。秋葉さんには今  
後の抱負について伺いま  
した。

「38代会長の安次籠さんは、ジャンケンに負けた、と言つていましてが秋葉さんは、秋葉ジャンケンに勝つて会長になりました（笑）。最初にやりたい人を募つたのですがだれも思つています。」

## 課外活動団体紹介



私たち陸上競技部は今年で創部36年目を迎えました。昨年度の競技成績は、男女陸上競技選手権大会で1名が準

日本学生陸上競技対校選手権大会（日本IC）で3名入賞、日本学生陸上競技個人選手権で3名入賞、また全日本大学女子駅伝では総合20位という結果でした。その他の各大会においても上位入賞者を輩出するなど、鹿屋体育大学の名を全国にアピールすることができたと思います。しかし、この結果に満足することなく、さらなる好成績を目指して日々競技に取り組んでおります。

現在、陸上競技部は部員数 76 名で活動しています。今年はコロナウイルス感染の影響により、練習環境の制限で選手達が思うような練習が取り組めていない状況ではあります。目標をもって取り組み、日本 IC や九州 IC などで自己新記録を更新できるように、部員同士で協力し合い、切磋琢磨しながら競技力向上を図っています。

毎日の練習は今後の現状コロナ禍のため感染対策をしつつ各自での活動ではありますが、この状況で自分に今何が必要なのかを考えながら工夫して練習を行っています。今後のような大きな試合は、9月に京都で行われる日本JCです。日頃からご支援・応援いただいている皆様に結果で恩返しできるよう頑張ります。今後ともよろしくお世話になります。

The logo is an oval shape containing the text 'MOVE' in large letters, 'It's your Future' in smaller letters, and '寿スポーツ' (寿スポーツ) below it. The word 'MOVE' is in a bold, sans-serif font. 'It's your Future' is in a script font. '寿スポーツ' is in a bold, stylized font. The word 'BEST' is partially visible at the bottom right of the oval. The background of the oval is a light grey gradient. The entire logo is set against a white background with a black border.

## 令和3年度定年退職教員の紹介



氏名	所属・役職	本学の在職年数
木葉一絃	スポーツ・武道実践科学系 准教授	9年半

